

出版業界向けソフト開発「光和コンピュータ」(東京)

青森に営業所開設

23日協定調印 来月から操業開始

出版・書店業界向けを中心に、ソフトウエアの研究開発、販売を手掛ける光和コンピュータ(本社東京都、柴崎和博代表取締役)が、青森市と県の誘致企業として、同市に「光和コンピュータ青森営業所」を設置し、5月1日から操業を開始する。今月23日に同市で事業所開設基本協定に調印する。(山崎光弘)

移を見ながら、さらに青森の雇用創出に寄与したい」と話していた。

青森市によると、青森営業所は同市三内丸山の西部工業団地内にある既設の建物に入居。電子書籍化事業や、電波による個体識別技術を活用し病院・学校などの入室管理に使う情報システム開発、書店店頭などで使う多機能端末の開発・製造

開設当初の従業員は10人で、全て地元雇用。初年度の売上高は5300万円が目標。市の誘致企業としては84社目、県は486社目となる。

光和コンピュータは1991年4月に設立。資本金は3千万円

で、売上高は16億円(2011年8月期)。本社のほか、沖縄事業所、埼玉県越谷市のコールセンターがある。出版社・書店向けのシステム構築やコンサルティングなどを手掛けている。

同社の担当者は本紙取材に対し「事業の推